2021年(令和3年)1月1日(金曜日)　第 389 号

わかまん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション　あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net　<尾行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356　常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

西尾地図調製・印刷・地理情報システム
立体地図・地図模型・地図パネル・地図掛け軸
オンデマンドデジタル印刷・大判ポスター出力
株式会社 アルプス出版社
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目15番18号
オフィスサンナゴヤ 6F
TEL.052-931-1009 FAX.052-932-1312
http://www.alpspublishing.co.jp/

企画・制作：株式会社 新聞ビル

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』就職
―自分ドラマつくろう―(117)　岡田清治

■プロフィール
著者：岡田清治（おかだ・せいじ）
1942年生まれ　ジャーナリスト(編集プロダクション・NET108代表)
著者に「高野山開創千二百年 いっぱんさん行状記」「心の遺言」「あなたは社員の全能力を引き出せますか」「リコンで見た虹」など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を下記のFAXかメールでお寄せください。
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。
FAX.0569-34-7971　メール:takamitsu@akai-shinbunten.net

【写真】柳原の頭の中はドロ沼に入っていくようだった（著者撮影）

姪の就職2

二人のテレワーク協議が続く。

「前、チャップリンの映画『モダン・タイムス』を観たときに驚いた。当時、世界はオートメーションに向かって走っていくように進んでいたから、その流れを痛烈に批判する内容だったかと。」

「あれは『人間の機械化』でしょ」

「テレワークなどである意味、そうだよ」

「通勤時間がゼロになる事が、通勤地獄から解放されるとか、浮かないとも多い思いますね」

「そうだよ。無駄な労働がいっぱいある。人間、きちりと枠はめやる作業をやる事がないと思うんだ。世間の経営者は流れに遅れまいと急いで導入しているようだ」

「そうでしょうね」

「人間の営みを効率だけを求めて実行すると侵害などが出ると思うね」

「サービス業でなんて、テレワークできるだろ」

「テレワークできる仕事なんか、そのうちAIに取って代わるよ」

「前嶋君には関係ないですが…」

「そうだな」

二人の激論はいつ終わるかと思われたが、ある子は夕飯の買い物に行きますと言い残して部屋を出た。

真二は小説の構想を練るのに没頭した。

「山城昭和産業無限」は、第一次革命期を乗り切った京都市内の無限産業」社が全体として危機に陥ったり、敗戦後、植田清吉という男が社長をしていた十歳と前嶋の父、社長とはほぼ同年代の息子の伝次郎と次男の重太郎が代わって立った。

一般の銀行と同様、無限会社は信用創造資金量の3倍の預金量を増大していくという預金業務と「看做し無限」の取り扱いが認められた為だが、金融機関として預金業務を行えないと信用創造もできない。これが、これが普通の銀行と変わらない。看做無限には「定期の積み立て」「掛け」「回転」などがあり、その中で抽選による給付金制度を採用している「定期積金」は、積立金額が同一口数の集まるのを待ち「定期積金」は、積立金額が同一口数の集まるのを待ち「定期積金」は、積立金額が同一口数の集まるのを待ち

私の出会った作品 (55)

杉本武之

◎新美南吉について

昭和55年(1980)、常滑西小学校(二年一組)「ごろうべえ」

この指とまれ (298)

氏原朝信

学び

7月10日(木)　H・孝子⑤
三時間目にやったゴムぴはむずかしかったけどおもしろかったです。
練習のとき、ひろくんがはなしたけど、またがんばればできるからよかったです。
7月11日(金)　T・美穂④
ができて嬉しかったです。
人形を作ってわらってる顔をしようと思いました。あきちゃんとかずみちゃんのはわらってていけばよ、私のだけがおこっていました。もしろかったのでまたやりたい。
7月14日(火)　M・雅美⑥
ホウセンカの花がさきました。「早く家に帰ってお母ちゃんにしらせなくちゃ」と思いました。早く家に帰ってお母ちゃんにいましてうれしかったです。
きょうの社会は、うおう市場とさかなやさんのちがいがわかって、和太郎さんはそれを言われるといつでも恥ずかしくて頭を掻きつつに背中の痒いところまで掻くのですが、それと言ったお話を飲むことでもありました。
7月14日(火)　M・雅美⑥
ホウセンカの花がさきました。「早く家に帰ってお母ちゃんにしらせなくちゃ」と思いました。早く家に帰ってお母ちゃんにいましてうれしかったです。
きょうの社会は、うおう市場とさかなやさんのちがいがわかって、和太郎さんはそれを言われるといつでも恥ずかしくて頭を掻きつつに背中の痒いところまで掻くのですが、それと言ったお話を飲むことでもありました。
7月15日(水)　T・美穂④
ができて嬉しかったです。
人形を作ってわらってる顔をしようと思いました。あきちゃんとかずみちゃんのはわらってていけばよ、私のだけがおこっていました。もしろかったのでまたやりたい。
7月16日(木)　H・孝子⑤
三時間目にやったゴムぴはむずかしかったけどおもしろかったです。
練習のとき、ひろくんがはなしたけど、またがんばればできるからよかったです。
7月17日(金)　T・美穂④
ができて嬉しかったです。
人形を作ってわらってる顔をしようと思いました。あきちゃんとかずみちゃんのはわらってていけばよ、私のだけがおこっていました。もしろかったのでまたやりたい。
7月18日(土)　M・和美①
二時間目にプールに入りました。おにごっこをしてにげていたら、おににつかまりそうになったりしたけどうまくにげきることができてよかったです。
人間には誰しも弱点があります。和太郎さんにも一つ悪いくせがあって、和太郎さんはそれを言われるといつでも恥ずかしくて頭を掻きつつに背中の痒いところまで掻くのですが、それと言ったお話を飲むことでもありました。
7月19日(日)　M・雅美⑥
ホウセンカの花がさきました。「早く家に帰ってお母ちゃんにしらせなくちゃ」と思いました。早く家に帰ってお母ちゃんにいましてうれしかったです。
きょうの社会は、うおう市場とさかなやさんのちがいがわかって、和太郎さんはそれを言われるといつでも恥ずかしくて頭を掻きつつに背中の痒いところまで掻くのですが、それと言ったお話を飲むことでもありました。

発泡しゃぼんをとかそう。

◎新美南吉(本名・正八)は、大正2年(1913)7月7日、現・愛知県半田市(現・半田市)で、雲屋としての父・渡辺多蔵、母・りえの次男として生まれました。前年に生まれた長男・正八は生後18日で死にました。4歳の時に実母が死亡し、その日を境に、南吉にとって辛い日々が始まります。

父は後妻を迎えるために、南吉を父の実家に預けた。翌年、継母の志乃が来た。下駄屋を始めた。6歳の時、異母弟の誕生があり、1920年4月、半田第二尋常小学校(現・岩滑小学校)に入学。翌年の7月、両親が離婚、南吉は新美志乃に実母(継母)の養子となった。しばらく養家から通学したが、祖母との二人だけの淋しい生活に耐えられず、12月に岩滑の実家に戻った。1926年4月、半田中学校に入学。やがて長い苦闘の生活から脱できた。しかし、1941年12月に腎臓を悪くなり、血尿が出るようになる。1943年2月に退職、3月22日午前8時15分、喉頭結核のため死去享年30。

半田市に「新美南吉記念館」があります。1994年、南吉の童話が大好きで、宮沢賢治とどちらが好きかと質問されたら、私は長い間考え込むことでしょう。考えても結論は出ないでしょう。

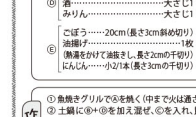
『新美南吉』

皇皇后が見学に訪れました。美智子皇后は小さい頃から南吉の作品がとても好きで、今も毎月1回、用事で常滑市にいきます。その行き帰りに南吉記念館の横を通ります。通り過ぎながら、経済的にも安定し、よう やく長い苦闘の生活から脱できた。しかし、1941年12月に腎臓を悪くなり、血尿が出るようになる。1943年2月に退職、3月22日午前8時15分、喉頭結核のため死去享年30。

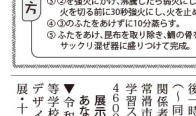
半田市に「新美南吉記念館」があります。1994年、南吉の童話が大好きで、宮沢賢治とどちらが好きかと質問されたら、私は長い間考え込むことでしょう。考えても結論は出ないでしょう。

◎「和太郎さんと牛」

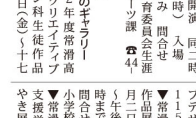
南吉の作品の中で一番好きなのは、死の前年(1942年)の5月に書かれた「和太郎さんと牛」です。私が毎月1回、用事で常滑市にいきます。その行き帰りに南吉記念館の横を通ります。通り過ぎながら、



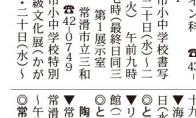
発泡しゃぼんをとかそう。



発泡しゃぼんをとかそう。



発泡しゃぼんをとかそう。



発泡しゃぼんをとかそう。

Hot!のぞき　長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単！　土鍋鯛めし

天然の鯛をまるごと一匹使ったおもてなし料理です。

【4人分】

材料
Ⓐ 鯖一尾……300gくらいのもの(内臓を取り除きウロコを取る)
塩……小さじ2〜鯛の両面にふっておく
Ⓑ 昆布……10cm(固く絞ったふきんでふく)
水……420cc　水に浸して30分おく
Ⓒ 米……2カップ(洗って水きりし30分おく)
Ⓓ しょうゆ……大さじ2
酒……大さじ1
みりん……大さじ1
Ⓔ ごぼう……20cm(皮はこそぎ落とし斜め切り)
油揚げ……1枚
(熱湯をかけて油抜きし、長さ2cmの千切り)
にんじん……小1/4本(皮をこすり2cmの千切り)

作り方
①魚焼きグリルで8割くらい(中まで火は通さず両面こんがり焼き色がつけば)OK
②土鍋にⒸ+Ⓓを加え混ぜ、Ⓔを入れ、昆布を表面におき④を彩り良く並べる。中央にⒷの鯛をのせたふたをする。
③②を強火にかけ、沸騰したら弱火にし、10分炊く。
火を切る前に30秒強火にし、火をとめる。
④⑤のふたをあけずに10分蒸らす。
⑤ふたをあけ、昆布を取り除き、鯛の骨を丁寧に取り除き、身をほぐすようサックリ混ぜ器に盛りつけて完成。

少人数での家族葬専用ホール
大阪屋リビング 常滑
誠意を込めて安心のお手伝い
大阪屋葬祭
常滑ホール 知多ホール 岡崎ホール
TEL0569-35-4949
かーくん知多を協力金
※日比谷花壇提携葬儀会館組合協力店
大阪府葬祭　検索

知多の新鮮たまご
発酵ケイフン
(有)知多エッグ
知多郡武豊ニッ東380
TEL0569-73-6341

いべんと

◎常滑市民文化会館
ホール
▼令和3年常滑市成人式・11日(日)　午前の部　開場　午前9時　開演　午前10時
▼令和3年常滑市成人式・11日(日)　午後の部　開場　午後1時　開演　同1時半
後一時　開演　同一時半
(一時一同三時)　開場　同一時
(一時一同三時)　開演　同一時
常滑市教育委員会事務局生涯学習スポーツ課　☎4446600
展示室
あなたのギャラリー
▼令和2年度常滑高等学校クリエイティブデザイン科生徒作品展・十五日(金)〜十七日(日)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第1展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第1展示室
▼常滑市立常滑小学校特別支援学級文化展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第2展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第3展示室
▼常滑市立常滑小学校特別支援学級文化展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第4展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第5展示室
あなたのギャラリー
▼ゲルプレー向日葵油絵展・油絵・五日(火)〜十九日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第2展示室
▼常滑市立常滑中学校特別支援学級文化展・十五日(金)〜十七日(日)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第3展示室
▼常滑市立常滑中学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第4展示室
▼常滑市立常滑中学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第5展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第6展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第7展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第8展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第9展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第10展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第11展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第12展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第13展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第14展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第15展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第16展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第17展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第18展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第19展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第20展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第21展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第22展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第23展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第24展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第25展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第26展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第27展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第28展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第29展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第30展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第31展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第32展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第33展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第34展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第35展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第36展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第37展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第38展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第39展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第40展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第41展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第42展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第43展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第44展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第45展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第46展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第47展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第48展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第49展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第50展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第51展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第52展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第53展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第54展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第55展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第56展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第57展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第58展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第59展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第60展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第61展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第62展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第63展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第64展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第65展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第66展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第67展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第68展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第69展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第70展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第71展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第72展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第73展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第74展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第75展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第76展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第77展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第78展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第79展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第80展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第81展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第82展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第83展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第84展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第85展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第86展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第87展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第88展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第89展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第90展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第91展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第92展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第93展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第94展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第95展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第96展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第97展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第98展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第99展示室
▼常滑市立常滑小学校作品展・二十日(水)〜二十六日(火)　午前九時〜午後七時(最終日同三時まで)　第100展示室

(3ページへ続く)

『芸の道を歩くすごろく』

藤間 勘翠

遊びカ　福笑い、独楽回し、凧揚げ、双六…かつては月ならではの遊びがございました。中でも人生に例えることのできる双六は、その年の最初にもなっていたようで、かの疫病が流行る昨今、あたふた前に進むことはさておいて、これまでの人生をじっくり振り返ってみるのも宜しうございましょう、てなふうで、勘翠が昭和の世からとぼとぼ歩いてきた芸の道をすごろくにしてみました。コマを進めながら「んな昭和○○年かあ、そう言えばあんなことがあったな」だの、「○○歳かあ、どんなことをしてたんだっけなあ」だのと、どうぞ、皆さまの身に置き換えてお遊びを。

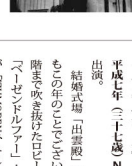
振り出し　昭和三十二年、勘翠、名古屋に生まれる。(写真①)

写真①

写真②

昭和三十八年（三歳）　弟たちが生まれる前は、名古屋駅に程近い柳橋で育ったのでございます。ろくな遊び場がないので、幼稚園から帰ると地下街で一輪車を乗り回したり、名鉄百貨店のオモチャ売り場を冷やかしたり、不二屋パーラーでおつなを食べたり、映画館のディズニーに通ったりで、選択になるまえと言われた母方の伯母（後に養子となる）のいる郷下(ごうげ)へも連れていってもらいました。(写真②)

昭和五十年（十七歳）　「パッハ弾き」を志すようになり、教会でオルガンを弾いたり聖歌隊を指揮したりとキリスト教的なのでございます。2年ほどして、ボルドー・サンテ司祭より洗礼を受け「ヨハネ」の名を授かりました。(写真③)


写真③

昭和五十二年（十八歳）　クラシック・ギター二つ進んで二代ペ

昭和五十三年（二十歳）　名古屋音楽大学作曲科へ入学して、卒業まで作曲のほか、ピアノや指揮法などを教わりました。

昭和五十五年（二十二歳）　中部日本ギター協会『協会賞』受賞

昭和五十八年（二十五歳）　『反核・日本の音楽家たち』名古屋コンサート出演（愛知文化講堂）。

昭和五十九年（二十六歳）　日本ギタリスト会議『最優秀新人賞』受賞したのに背中を押されて、コンコルダンスのテーロと「ボレロ」を上演（コンコルダンスホール）。

この年から日本福祉大学で講師を務めるようになりました（平成十五年まで）。

昭和六十年（二十七歳）　ルンデ『音楽する仲間たち』（スタジオ・ルンデ）setsuからsetsuまでに作曲、ピアノ、チェンバロの先生がた、そして、憧れの村屋弥十九師匠（三味線）の胸を借りての修業を。

昭和六十一年（二十八歳）　東海学生マンドリン連盟『第二十二回合同演奏会』（名古屋市民会館大ホール）にて「Critique of pure resonance」を作曲初演して作曲家デビューしたので、もう一回サイコロを振る。

この年には、更なる「パッハ弾き」になろうと、クラシック・ギター奏者から巨匠器バロック・リュート奏者へと転向もしたので、あと一回サイコロを振る。

三つ進んで三十代へ

平成元年（二十九歳）　勘翠の育ての親、竹内正美フロユーサー（以下、竹内正美P）から「世界ピアノサイン博覧会」テーマ館の音楽を手掛ける大役を仰せつかったのでございます。

平成二年（三十一歳）　編曲をして演奏にも加わったCD『Requiem』がヒューマン・ネットワーク社より発売されました。

平成四年（三十三歳）　パッハ『ヨハネ受難曲』（名古屋 カトリック五反城教会）にベバリトン歌手ゆ大御所クラウス・オガムー氏の伴奏を務めました。劇団 劇座『ジャングルを救おう』の音楽を手掛けた。

「ちたつまん」との抱付き合いもこの年から。これまでに八十編余の曲つてお邪魔する「踊ってゐる良いご縁となりました。

平成五年（三十四歳）　パッハのカンタータ『おじゃべりはやめて静かに』にて指揮デビューしたので、もう一回サイコロを振る。

平成六年（三十五歳）　NHK教育『日曜美術館』に出演。

平成七年（三十七歳）　NHK開局70周年『花の舞・花の宴』に出演。

結婚式場「出雲殿」にて婚礼ピヤノを務めるようになったものこの年のことでございました。三階まで吹き抜けたロビーで弾く名曲「ペ・ゼンドルファー」…「出雲殿」が『RUMOIDER』、そして「マリエカリヨン」へと移り変わるこの二十五年の間に、何と数十万人もの御客さまのお耳汚しをさせていただいた勘定になります。(写真④)

写真④

平成八年（三十八歳）　ピアノ曲集『浮情詳曲集』第壱巻を紡ぐ。

※洋琴＝明治時代にピアノをこう呼んだおったようです。

平成九年（三十九歳）　『心はいつも春』（三重県・紀南健康長寿推進協議会テーマ曲）を作曲。作詞は竹内正美P。

四代ペコマを進める

平成十年（四十歳）　竹内正美Pのもと、碧南市市制50周年ミュージカル『マーバー・ザ・レインボー』を作曲。(写真⑤)

写真⑤

平成十一年（四十一歳）　『生まれ心から（名古屋市市民芸術祭『ソングフォー・ジャパン／テーマ曲）を作曲。作詞は竹内正美P。

平成十二年（四十二歳）　ピアノ曲、浅緑陽花譜を作曲。

平成十三年（四十三歳）　宗家 藤間流 七世 藤間勘十郎より『勘翠』の名を賜った折でも、今はサイコロを振る（写真⑥）サイコロを振っている間にJICA（JAPAN）の依頼オーケストラを編曲。

写真⑥

写真⑦

平成十四年（四十四歳）　ピアノ曲集『浮情詳曲集』第弐巻を紡ぐ。

平成十五年（四十五歳）　『ＴＳＵ世界会議』前夜祭の音楽を手掛ける。

平成十六年（四十六歳）　室内楽『百の光が降り注ぐ遊話』歌曲『いつまでも聞こえている歌』を作曲。

平成十八年（四十八歳）　朗読劇『絵姿女房』、『地獄変』などの音楽を作曲。

そうそう、『琴修会』（ライプツィッシュ オラリナ遺跡）の顧問に就任したものもこのことでございました（平成二十年まで）。

平成十九年（四十九歳）　講演『以心伝心・以身伝心』にて**養老孟司**氏（東京大学名誉教授）と共演。

平成二十年（五十歳）　『藤間勘翠の四方山ばなし』を講演（名古屋・大阪・横浜・新潟・岡山）。

平成二十一年（五十一歳）　『藤間勘翠の古今東西歌音ばしき』を講演（熊本・名古屋～大阪～金沢～横浜～新潟～岡山～丸亀～秋田）。

平成二十二年（五十二歳）　関西二期会オペラ『アメーリア舞踏会へ行く』にて管弦楽を編曲。

平成二十三年（五十三歳）　秋天の舞（古川美術館開館20周年記念）にて**久田舜一郎**（大倉流十五世宗家）と共演したり、関西二期会オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』の室内楽を編曲したり。

平成二十四年（五十四歳）　『孫たちへのバトン』（豊田市・豊田市教育委員会主催）の音楽を手掛け、合唱曲『おじいちゃん、おばあちゃん、ありがとう』を作曲。作詞は竹内正美P。(写真⑧)

写真⑧

平成二十五年（五十五歳）　『Toyota ART HALLOWEEN』にて、パーカッション 獅子舞い、バンドマイム、コンテンポラリー・ダンス、三味線、拍子木、影絵作品とのコラボ『松のオバケ』を上演（『師匠って、一生ふるの芸を見せてもらった！』と大喜びする竹内正美Pにこれでもしばかりの恩返し。(写真⑨)

平成二十七年（五十七歳）　北海道から沖縄まで名前父さん、おっ母さん、娘の家族三人（さて誰がどの役？）で繰り広げる舞台『**柴市座座**』『パード・フラワー』名古屋公演に客演。木でこしらえた高さ1メートルほどの人形を、芝居、歌い、踊りを交えながら音楽、踊り、衣装、大道具、いずれを手掛ける**柴市座座**に勘翠は欲い焦がれるばかりだよ。(写真⑬、写真⑭)

写真⑬

写真⑭

ほぼほぼ学生による『**サンブル・フレンズ**』を指揮するようになったのもこの年のことで、名古屋市民会館大ホール、名古屋『四小路夏まつり』、『Ｒｅｓ☆ＨＡＬＬＯＷＥＥＮ』などでも。何しろ日本舞踊家が「吹いや踊れや」と厨子に向かって指揮をするのだから仕様がないわね。(写真⑮、写真⑯、写真⑰)

写真⑪

写真⑫

江戸のころ、芝居小屋や大道芸で並んだ芸の場だった**門付け芸**（江戸時代のライブ）を平成の世でやってみました。パッハを弾き唄ったり、踊ったり。(写真⑧、写真⑩)

写真⑩

ここで、回向やすみ　柳家喬太郎（父に元結、古今亭志ん生「おかめ団子」、金原亭馬生「笠碁」、古今亭志ん生「芝浜」：落語が好きで好きで、そりゃもう目白押しでおるのでございますよ。それが、まさか勘翠も落語をするようになろうとは、大学に務めていた頃は「先生」と呼ばれるのを嫌がっていたのに、今では「師匠」と呼んでくれる方々が多くいます。この「師匠」という響きに紙に巻き込んで、いったい何処へ出かけやがいう？と、道ばたに出くわした旦那衆に冷やかされる稽古（大銀持ち）になったようで、何と良い心持ちがするもんです。(写真⑪)

写真⑨

写真㉑

写真⑱

写真⑮

写真㉒

写真⑲

写真⑯

写真㉓

平成二十九年(二五十九歳) 前年の『夜もすがらバッハ』につづく『暮れがたバッハ』にて京がたり**「ひいきま※藤間勘翠」**を上演。ところで、京がたり**「ひいきま※藤間勘翠」**は、生粋の京おんなが紡ぎ語る京都の四季折々に、勘翠が音楽を添えるという、朗読と音楽が組合わさることは数あれど、どちらも自作自演という構えは珍しいはず。(写真㉓)

平成二十八年(二五十八歳) 伊藤直樹プロデューサーのもと、オペラ歌手、京がたり、ベリーダンサー、ヴィオラ名人に助けられながらデビュー以来の夢だった徹夜の演奏会**「夜もすがらバッハ」**を上演。(写真⑱、写真⑲、写真⑳、写真㉑、写真㉒)

写真⑰

写真⑭

写真⑳

写真㉑

還暦を迎えて振り出しへ戻る

平成二十年(六十歳)で㈱寄席コンベンションズ主演したり、関西二期会オペラ「ヘンゼルとグレーテル」の管弦楽編曲をしたり、合唱曲「弥陀観音 大勢至」を作曲したりの年でございました。(写真㉔)

写真㉔

令和元年(六十一歳)「おとはぎ」あいちオカリナフェスタのテーマ曲」を作曲初演。

令和二年(六十二歳) 奇々なる疫病が流行り、**世間さま共ども一回おやすみ上がり** 皆さまと興じてまいりました勘翠の"芸の道を歩くすごろく"も、どうやら上がりに辿り着いたようでございます。が、いえいえ、人生のすごろくは、まだまだ続くのでございます、あらよっと。

藤間勘翠(ふじまかんすい)

1958年に名古屋で生まれる。

日本舞踊で江戸を踊り(宗家 藤間流名執)、西洋楽器でバッハを弾き唄い、また、作/編曲家としてオペラから演歌までを手掛ける…そんなふうで、三足の草鞋は満遍なく擦り減ってゐるのでございます。

1980　中部日本ギター協会"協会賞"
1982　名古屋音楽大学 音楽学部 作曲学科卒業
1984　日本ギタリスト会議"最優秀新人賞"
1984～2003・2008　日本福祉大学講師
2006～2018　琴修会、ライリッシュ・オカリナ連盟 音楽顧問

古式伝承
感謝 －古式伝承の酒造りを これからも守り伝えます－
白壺 ハクロウ

日本でも数少なくなった「麹ふた」による手造りの麹造り。
この製法を行う麹室を昨年11月末の火災で焼失してしまいました。
大変多くのご支援・ご声援のおかげで、製造再開を予定しております。
今年の秋には麹室再建を目指し、未来に向けて新たな一歩を踏み出します。
今後とも澤田酒造 白老をどうかご愛飲くださいますようお願い申し上げます。酒蔵開放は、新酒ができるまで延期させていただきます。

清酒白老 梅酒白老梅

醸造元 澤田酒造株式会社 〒479-0818 愛知県常滑市古場町4-10
営業日:月～土 9時～17時　TEL:0569-35-4003 FAX:0569-35-6953

酒は ねのひ　味噌・たまりは 盛田
盛田 味の館
盛田株式会社
本社 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目7番34号 TEL(052)229-1600
工場 〒479-0807 愛知県常滑市りんくう南井戸21-1 TEL(0569)37-0511

☎(0569)37-0733(火・水曜休館)
2021年2月14日(日) 9時～15時
「2021ねのひ蔵開き」を開催いたします。
※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止になる場合がございます。
詳しくは、盛田株式会社ホームページでご確認ください(1月中旬から)
URL http://moritakk.com

(有)知多エッグ
知多の新鮮たまご 発酵ケイフン
(有)知多エッグ
知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

名工たちの作品を多数ご用意しております
常滑焼 急須卸販売
株式会社まるふく
まるふく
〒479-0845 常滑市森西町2丁目46
TEL.(0569)35-2209 FAX.(0569)34-5745
info@e-marufuku.net
●営業時間 AM9:00～PM4:00 土・日・祝日休みです

Quality Foods
イシハラフードは お客様と共に
「安心」「安全」「おいしさ」を食品を通して考えています。
ISHIHARA Quality Foods
確かな味、信頼の品質、地元商品の育成。

ジェム電子水を使った手作りパン＆クッキーの店
GRANPLAN HAND MADE GOODIES ORIGINAL
パン工房 グランピアン
わたしたちには「こだわりの商品」がたくさんあります。(株)イシハラフード・常滑店 ☎(0569)35-5355 正月も通常営業いたします

中日新聞各紙(宅配)をご購読中のみなさまへ
新型コロナウイルス感染予防対策として
ご集金・ご契約などの業務での訪問の際は
マスクを着用して お伺いする場合がございます。
併せて、うがい・手洗いの励行・咳エチケット等消毒の徹底を心がけています。

現在あかい新聞店では、感染予防策として訪問・集金を控えさせていただくため、新聞購読料のお支払い方法を自動振替へご変更していただくことをご案内しております。
詳細は担当 赤井まで 気軽にお問合せください
中日新聞 あかい新聞店 武豊0569(72)0356 常滑0569(35)2861

1886年創業。地域とともに130年。
半田中央印刷のトータルソリューション 印刷の枠を越え、総合的な「価値」をご提供します。
クリエイティブ　デジタル　空間　印刷　マーケティング　経営コンサル
P.T.C. GROUP
〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL.0569-29-2525(代) FAX.0569-29-4500
新規顧客をはじめ、弘治堂りの関連書籍も販売しています。お電話にてお問い合わせください。
知多四国めぐりのお供とどうぞ
半田中央印刷株式会社

美の回廊　Vol.47

水野 伊津子　「心に残る美しい村」

この紀行文が発行される頃は年が明けて2021年になっています。

2020年12月現在、コロナ禍は終息を迎えるどころか世界中に第3波の流行が襲ってきて主要都市はロックダウンかそれに近い厳戒態をとらざる得ない状況です。そんな状況下では、来年のスケッチ旅行の予定も立てられず、健康に安全に日々を過ごしたい、ただ一緒様を願うしかないです。

そんなわけで過去のスケッチ旅行を振り返って紹介します。

心に残った美しい小さな村

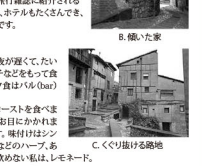
①アルバラシン(Albarracin)はスペインのアラゴン州テルエル県の小さな町です。スペインの美しい村といえば、南のアンダルシアの白い村が有名ですが、この地方はあまりピンクの建物が多くて中世の雰囲気の残る村々が点在しています。その中でも最も美しい村といわれるのがここです。標高1,200m の高地に位置し中東部の人口1,000人程度の川沿いの山間の村です「スペインで最も美しい村」と呼ばれることもあります。有名な建築があるわけでも、大勢が見に来る名画があるわけでもないひなびた村ですが、絵を描く人なら足を踏み入れた途端、魅了されることでしょう。

曲がりくねった坂道に木造の古い建築は当然があったり傾いていたり、小さな路地や空間は自由自在に形作り抜いています。街中のすべての建物は近郊のサントクリストの石切り場からとれる赤石膏によるもので塗られていてどこを向いても絵になる景色がにが魅力的な村。

頭にALがつくのはアラブ時代の名残です。度重なる戦いの歴史からキリスト教支配となる間に強固な城壁 カテドラルなどが作られていました。イスラム教ユダヤ教キリスト教が暗に共存し時に争ったことで世界に類を見ない唯一無二の景観を生み出しています。

ここを訪問したのは16年前でした。絵を描くグループが来たと村中で噂が走り、子供たちやおじいちゃんおばあちゃんがあとからあとから話しかけてきました。なんとも素朴な田舎らしい風情でしたが、有名旅行雑誌に紹介されるとあれよあれよという間に立派な観光地になってしまい、ホテルもたくさんでき、土産物屋が並び、大型観光バスも入るようになったようです。

A. アルバラシン全景


B. 傾いた家

グルメ

スペインでは、シェスタ(昼休憩)の習慣があるので夜が遅くても、たいてい夜8時半くらいからタごて飯です。昼間はサンドイッチなどをもって食べ歩きながらスケッチするので、夕方日が落ちて、遅い夕食はバル(bar)と呼ばれる小皿料理のお店でした。

ここでは人生で初めて、山羊のステーキとウサギのローストを食べました。山間部ではジビエが多いです。新鮮なサラダはお目にかかれません。山羊のチーズやイベリコ豚の塊肉がごちそうです。味付けはシンプル、オリーブオイルに塩コショウそしてニンニクとローズマリーなどのハーブ、ときどきワインです。グループの女性たちも飲めば飲むほど、飲めない私は、レモネード。

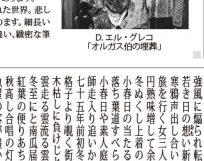
C. くぐり抜ける路地

自然

ここに到着するのに、ガイドが不慣れでナビの設定を最短距離で設定してあったらしく、とんでもない山越えをしたのです。舗装されていない山道をずっと、山羊飼いのおじさんに道をふさがれたり、ぐるぐる同じ場所を通ったりと、散々な目にあいました。高地の植物は美しかったので、ハーブが雑草のように生えています。ゼラニウム、カモミール、西洋ノコギリソウ、西洋アザミ、そしてどこにでも生えている真っ赤なケシ、スペインではアマポーラと呼ばれています。素敵な名前です。

アルバラシンにも載せて取材した世界遺産の都市トレドのサント・メタ教会には有名なエルグレコの「オルガズ伯の埋葬」があります。

アーチ形に描かれた絵は半分に天と上地上に分かれた世界。悪しきに暮れる参列者、死者を支える二人の年齢差がわかります。細長い顔が縦長構図によくはまっています。画集で見るのとは違い、緻密な筆さばきまで見られ大きさに圧倒されます。


D. エル・グレコ「オルガズ伯の埋葬」

日々是好日

「金の貯まる木」

今夏、プランターに植えたピーマンが結構収穫できた。何年も挑戦して初めて成功。早植えが良かったようだ。すぐに収穫できるようになり、葉っぱもやや大きくなった。引き抜こうとしたとき、ずいぶん前の記事が、通りがかりのおばさんから「葉っぱ食べるよ」と聞いて、ほんの少しだけ煮てみたことを思い出した。あるためてピーマン・葉ピンピータケノコみたらなんと関連記事が約3,80 万件もあるではないか。

面倒くさい、という気持ちを抑えて、葉っぱを一枚、二枚、三枚と取り続け、小一時間かけて収穫。小さなボウル一杯分の葉っぱが採れた。

枯れかけた抜いた茎を刑場ごみの出せば燃やされるけど、草・木ごみで出したらリサイクルされそうだが、今回のようにひと手間、というはかりの手間だったが、出来上がった料理と品はなかなか美味、絶品だった。売られている茎はこんなに多くないと思うが、ぜひ試してみてほしい。

葉っぱはたんぴら風に、実はピ醤油で煮つけ。連食べるのだこれはこのお供に最高。

「金のなる木」は、葉がマイナスイオンを出すから名前の由来の観葉植物である。見目良くなったピーマンそのものはもちろん美味しいが、金運はこの貯まる木にも命名したと思った。

あー、コロナが収束したら温泉旅行へ行ってみたい。

伊藤 明徳

応募

日々の生活の中でチョットしたこんな事・あんな事・心和む事、面白いエピソード等この欄へどしどし応募してください。(原稿用紙2枚程度)

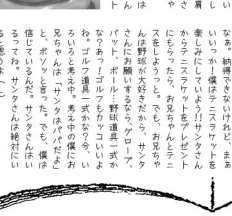
応募先:あかい新聞 武豊店(郵送またはFAXにて)

住 所:知多郡武豊町宇全下37番地

T E L:0569-72-0356

F A X:0569-72-6002

今日もKちゃんと仲良しさ



今かKちゃんとお勉強。「ニニスラッシュ」の意味を教えてもらいました。Kちゃんは小学1年生。算数の勉強は簡単だけど、国語は漢字の勉強がいっぱいあって大変そう。「Kちゃん、漢字の勉強、がんばってね」と言うと、「うん、がんばる」と答えてくれました。Kちゃんは素直で教えがいがあります。答えを教えるのではなく、ヒントを出しながら考えさせるようにしています。算数の文章問題では、登場人物の気持ちを考えさせるようにしています。国語の読解問題では、答えの根拠を探すようにしています。Kちゃんの成績が上がるように、楽しみながら勉強してもらえるように、日々工夫しています。

Kちゃんのお母さんから「Kちゃんが自分から勉強するようになった。ありがとう」と言われたときは、とてもうれしかったです。

Kちゃんは、勉強の合間にいろいろなお話をしてくれます。「ゲームの話」「学校の話」「お母さんの話」「お父さんの話」「妹の話」「ペットの話」「将来の夢の話」などなど。

Kちゃんは、将来の夢がたくさんあります。「ケーキ屋さんになりたい」「ゲームクリエイターになりたい」「プロゲーマーになりたい」「YouTuberになりたい」「ユーチューバーになりたい」「ユーチューバーになりたい」「ユーチューバー

わが家のニューフェイス

森田莉子(2才)　紗菜(1才)　武豊町

写真・文　森田　ゆき

マ
マのお腹の中から
出てきて1年。どう
やらあたちの〝家族〟
はあたちを入れて4
人みたい。マ
マはおいしいご飯を
作ってくれて、パパは
とするけど沢山抱っこしてくれ
るの。最近、あたちの事を追いか
けたりおもちゃを取ったりするの
はミねぇね。でもね、ギューして
くれたり沢山一緒に笑ってくれる
の。〝家族〟ってなんか楽しいね。

愛と My Family

大谷朔乃海(5ヶ月)　常滑市

写真・文　大谷　奈樹

赤ちゃんの笑顔!!他
人の子供でもかわい
いのに、孫というの
は特別です。まだ寝
返りも、ハイハイもできないのた
「ニカーッ」とされると周りの大
人をへろへろにしてしまうあのパワー。まだしばらくは
仕事がんばって、あなたのおもち
ゃ買うために働きます。
PS泣いた顔もプーッとふくれた
顔も大好きです。

人と人とをつなぐ
『かけ橋』になりたい

タオル・繊維商品及び輸入雑貨等総合卸

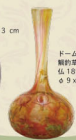
名城商事株式会社

愛知県名古屋市中川区乗越町1丁目37-3
TEL〈052〉362-1531(代)

Europe Antiques
ヨーロッパアンティーク展
2021年1月13日(水)→26日(火)
■ 名鉄百貨店 本店［本館］10階 美術サロンⅠ・Ⅱ
■ 営業時間　10時→19時 ※最終日は17時閉場
お問合わせ→052-585-2841

ルイ・イカール
「シェエラザード」(アラビアンナイト)
仏 1927年 L37×W54.2cm

エミール・ガレ
ベルシャン焼土文花器
仏 1988年頃 10×11.5×H13 cm


ドーム
鍍金装文花器
仏 1895年
φ9×H17 cm

ガブリエル＝アルジィ・ルゾー
「衛衛」花瓶
仏 1926年　φ13×H14.5 cm

Markart 筆
「扇面の美女」額面画
仏 19C
L11.5×W3.3 cm

19世紀から20世紀初め頃の気品溢れる西洋骨董の逸品を
一堂に集めて展覧即売いたします。
ぜひ、ご高覧賜りますようご案内申しあげます。

meitetsu 名鉄百貨店

デュプロ販売株式会社(名古屋)
東海・北陸地区発売元

デュプロは
コンピュータネットワークを活用した、
お客様の新しいビジネススタイル
"e-BUSINESS"を提案していきます。

情報を美しく。デュプロ
Duplo®
from print to documents

デュプロ販売株式会社
〒460-0015 名古屋市中区大井町4番19号　TEL(052)321-2020